



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2022.6.13

あいさつ

少し前になりますが、全校朝会で次のような話をしました。

明日は、市総体ですね。卓球部、バドミントン部の皆さん頑張ってください。

以前、他の学校からも応援してもらえるチームになってほしいという話をしたと思います。その時に、そのための一番の近道は、気持ちの良いあいさつだという話をしたのを覚えていますか。明日は、この日のために力を付けてきた技や体力とともに、あいさつや態度などを発表する場だと思います。勝ち負けにとらわれすぎると、緊張したり、弱気になったりします。市総体を発表会だと考え、よい発表をすることに集中すれば、力が発揮しやすいと思います。頑張ってください。

あいさつはこのような字（挨拶）ですが、「挨」は「心をひらく」、「拶」は「相手に迫る、近づく」という意味があるそうです。「おはようございます」「さようなら」「おやすみなさい」「ありがとうございました」など、たった一言ですが、「心を開いて、相手に近づく」、つまり、お互いに心を通わせるものということですね。相手を認めている事や、相手を大切にしていることが伝わります。ですから、あいさつをされた方は、心が気持ちよくなるのです。

あいさつの大切なポイントが5つあります

- 相手に聞こえる声ではっきりと
- 明るく元気に笑顔で
- 相手の顔を見て
- 時と場合に合わせて
- 自分から先に

周りから応援される学校にとお話ししましたが 学校に来ている人は、連携授業をしてくださる先生だったり、他の子のお父さんやお母さんだったり、学校に荷物を届けてくださる業者の方だったり、皆さんが安全で楽しく充実した学校生活を送るために支えてくださっている人ばかりです。タクシーやバスの運転手さん、ご近所の人もそうです。その方たちに、改めて「ありがとうございます」は、なかなか言えないと思います。その分、その方たちに感謝の気持ちをしっかり届けるためにも、大きな声であいさつをして、日頃の感謝の気持ちを伝え、これまで以上に新宮小・中学校の応援団になっていただきましょう。

教室や部活動の中だけでできるあいさつではなく、いつでもどこでも気持ちの良いあいさつのできる、本物のあいさつができるようになって、日本一あいさつのできる、日本一さわやかな新宮小中学校になってほしいと思います。